

# 市政 トピックス

## 美術博物館祭2018 ～市制70周年 紙のまち苫小牧～

所詳 美術博物館 電 (35)2550

今年は市制施行70周年を記念して、「紙」をテーマにさまざまなプログラムを用意しています。

夏休みは、家族みんなで美術博物館に遊びに来ませんか？

日 7月27日(金)～29日(日)

※27日、28日は20時まで開館

料 ①～④は観覧料が必要

- ①～③ 一般600円  
高大生400円  
中学生以下無料
- ④ 一般300円  
高大生200円  
中学生以下無料



プログラム一覧		27日	28日	29日
みる	① 特別展 歌川広重 二つの東海道五拾三次 保永堂版と丸清版	●	●	●
	② 特集展示I 安田葉 WIND BIRDS	●	●	●
	③ 中庭展示 Vol.11 大森記詩 Training Day	●	●	●
	④ 艾沢祥子×千歳科学技術大学ライトアート工房 Paper Trail (協力：王子ネピア(株)苫小牧工場)	●	●	●
	⑤ 艾沢祥子プレワークショップ成果展示	●	●	●
	⑥ 紙の歴史をまなぼう (協力：王子製紙(株)苫小牧工場)	●	●	●
つくる	⑦ 縄文文様をつけてみよう		●	
	⑧ 体験 北斎を摺る		●	
まなぶ	⑨ 浮世絵手摺り実演会		●	
	⑩ 浮世絵技法講座			●
	⑪ 紙すき体験 (協力：日本製紙(株)北海道工場)			●
ナイトプログラム	⑫ ナイトツアー	●	●	
	⑬ 縄文バックヤードツアー (夜間版)	●	●	
	⑭ 中坪淳彦×「Paper Trail」ライブパフォーマンス	●		
オープンプログラム	⑮ 紙のおもちゃであそぼう			●
	⑯ 展示&カルチャーパーク・クイズラリー		●	●

※①～③は、同時開催の展示事業です

※タイムスケジュールなどの詳細は、HPまたはイベント案内チラシをご覧ください

### 注目のプログラムをご紹介します!!

#### 特別展

#### ① 「歌川広重 二つの東海道五拾三次 保永堂版と丸清版」

江戸時代の浮世絵師 歌川広重 (1797～1858) は、東海道での旅の様子を、浮世絵で大胆かつ克明に描き出し、「東海道五拾三次」を刊行。その後も幾度となく東海道を題材に描いています

「保永堂版」「丸清版」は、同じ場所を描いていながらも構図や色数、登場人物が異なり、出版元の意向や経済状況など、時代の雰囲気色が濃く反映されています。広重が見た景色を、ぜひ感じてみてください

展示期間 7月14日(出)～9月17日(日)



▲保永堂版「日本橋」



▲丸清版「日本橋」

#### 学芸員による特別展ギャラリートークも開催!

日 7月15日(日)、8月12日(日)、9月9日(日)  
13時30分～14時

#### プレワークショップ「紙とロウでつくろう!

美術博物館にひそむ“いきもの”  
※④関連イベント

美術家 艾沢祥子氏を講師に迎え、紙やろうなどを素材に空想の“いきもの”を作ります

日 7月21日(出) 13時30分～15時

対 小学生以上 (小学2年生以下は保護者同伴)

料 50円 定 20人 申し込み順

申 7月1日(日)～20日(金)

#### ⑧ 体験 北斎を摺る ※⑧関連イベント

葛飾北斎「神奈川沖浪裏」の摺りを体験できます

料 1,000円 (入館料別)

定 15人 申し込み順

申 7月1日(日)～21日(土)

#### ⑪ 紙すき体験

繊維を利用して、手すきはぎを作ります

